

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公表番号】特表2003-535004(P2003-535004A)

【公表日】平成15年11月25日(2003.11.25)

【出願番号】特願2001-515264(P2001-515264)

【国際特許分類】

C 03 C 17/245 (2006.01)

C 03 C 27/06 (2006.01)

E 06 B 3/66 (2006.01)

E 06 B 5/00 (2006.01)

【F I】

C 03 C 17/245 Z

C 03 C 27/06 101H

E 06 B 3/66

E 06 B 5/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月20日(2007.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

本発明のコーティングガラス製品は、建築物の窓ガラスとして理想的である。例えば、このコーティングガラス製品を断熱ガラスユニットに用いることも可能である。従って、本発明のコーティングガラス製品は、建築物への適用に適した断熱ガラスユニット43の外面部分(outboard lite)45として図3に例示されている。断熱ガラスユニット43はまた、周知の方式でフレーム(図示せず)によって外面部分45から離間して保持されているガラス製品から成る内面部分(inboard lite)50を含む。本発明のガラス基板47は建築物の外側を向くように用いられる。本発明の多層コーティング49は、外面部分44と内側部分50とを隔てている空隙間51に面している。